

	△の数	訂 正 記 事	担当	検図	年月日		△の数	訂 正 記 事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適 用 規 格											
定 格	使用温度範囲		注1 -40℃ ~ +85℃			保存温度範囲		-40℃ ~ +85℃			
	電 流		1 A			電 圧		AC 250 V			
性 能											
	項 目	試 験 方 法				規 格				QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○
	表 示	目視にて確認する。								○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。				30mΩ以下				○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	AC20mV以下、0.1mA (DC又は1000Hz) で測定する。				30mΩ以下				○	—
機 械 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。				100MΩ以上				○	—
	耐 電 圧	AC 650Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	—
機 械 的 性 能	総 合 挿 抜 力	現物嵌合にて測定する。				差込力 29.4 N以下 引抜力 7.5 N以上				○	—
	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
機 械 的 性 能	耐 振 性	周波数8.3~200Hz、加速度43.2m/s ² 、最大振幅10mmにて1サイクル20分、3方向12サイクル試験する。				① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
	耐 衝 撃 性	6方向に最大加速度981m/s ² パルス幅6msecにて各10回、計60回加える。				① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
機 械 的 性 能	ロ ッ ク 強 度	78.4N以上の引張力をかん合軸方向に加える。				① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。				○	—
	ラ ン ス 強 度	78.4N以上の引張力をかん合軸方向に加える。				① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。				○	—
機 械 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90~95%中に4時間放置する。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
	熱 衝 撃	温度-40℃→+85℃ 時間 15 → 15 を500サイクル試験する。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
機 械 的 性 能	耐 熱 性	温度85℃中に168時間放置する。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
	耐 寒 性	温度-40℃中に168時間放置する。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。				○	—
機 械 的 性 能	塩 水 噴 霧	濃度 %の塩水、時間放置する。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。				—	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度 ppm、時間放置する。				① 接触抵抗：60mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。				—	—
機 械 的 性 能	はんだ耐熱性	はんだ温度260℃、浸せき時間10秒間で試験する。				外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。				—	—
	はんだ付け性	はんだ温度230℃、浸せき時間3秒のはんだ付けを行う。				はんだ浸せき面95%以上が新しいはんだでぬれていること。				—	—
備 考						製 図	担 当	検 図	承 認	出 図	
注1) 通电による温度上昇を含む。						AMC 06.11.21 穴 倉	AMC 06.11.21 穴 倉				
注 QT：確認試験、AT：製品検査、○：適用項目											
ヒロセ電機株式会社 HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.						製品名 GT16F-1S-HU (B)					
旧CL						製品コード					
図番 SLC4-166684						CL766-0083-7					
						1/1					